科目名	キャリアプランニング 4							年度	2025
英語科目名	Career Planning 4							学期	後期
学科・学年	コンサート・イベント科 2年次	必/選	選	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	大関拓	教員の実務経験		有	実務経験	険の職種	プロデューサー、シ ソングライター		シンガー

【科目の目的】

仕事と個人の充実した生活の両立を図りながら、社会人としての強固な基盤を築き、経験や情報を通じて社会人力を向上させ、 コミュニケーションや人間関係構築など、現代社会で求められるスキルに焦点を当てる。

【科目の概要】

人生のキャリアについて、すべてに共通するスキルを学びます。

【到達目標】

- A. 音楽/芸術と社会の接点について考察し自分なりのアウトプットを出す。
- B. 2年生後期における産業/技術の進化についての知見を得る C. 社会人としての在り方を理解する

【授業の注意点】

学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視しキャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。

評価基準=ルーブリック							
ルーブリック	レベル 5		レベル3		レベル 1		
評価	優れている		ふつう		要努力		
到達目標 A	音楽/芸術と社会の接点に ついて考察し自分なりの アウトプットを出す		自分なりのアウトプット を出す		到達目標Aについてさらなる努力が必要		
到達目標 B	2年生後期における産業/ 技術の進化についての知 見を得る		産業/技術の進化について 説明できる		到達目標Bについてさらなる努力が必要		
到達目標 C	社会人としての在り方を 理解する		卒業後に向けての準備が できる		到達目標Cについてさらなる努力が必要		

【教科書】

求人情報、企業情報等の資料を配布。「キャリアサポートブック」

【参考資料】

【成績の評価方法・評価基準】

出席率、積極的な授業参加度、授業態度によって評価する

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名 英語表記		キャリアプランニング 4			2025			
		Career Pla	anning 4	学期	後	期		
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標=修得するスキル		評価方法	自己評価	
		1 業務理解						
1	1 企業が求	人材像理解	2 志望動機作成 企業分析能力					
			3 自己PR作成	マッチング自己分析				
	2 業務内容:	企業研究	1 進路視野拡大 業務内容把握					
2			業研究 2 フリーランス理解 志望動機の具体化					
			3 大学編入知識 適性と志望の照合					
		企業研究	1 デモ作品理解 PRスキルの獲得					
3 志望動機	志望動機		2 収支学習 自己表現力の向上			3		
		3 社会音楽融合	PR内容の最適化					
4 PR作成能	業務へのPR	1 テクノロジー関連	進路選択の多様性			1		
		2 鑑賞力向上	向上 長期ビジョンの設定					
			3 YouTube投稿分析	適性に基づく計画				
5 視野の拡		進路の展望	1 作品展示準備	フリーランス基礎知識				
	視野の拡		2 社会人基礎力	独立性の向上				
			3 フィードバック応用	自主管理能力の養成				
		フリーランス知識	1 業務内容詳細	大学編入プロセス理解			T	
3	多様な働		2 志望動機深化	教育システム分析				
			3 PRスキル向上	進路の再設定能力				
		進学の選択	1 視野多角化	デモ作品企画力				
7	多様な進		2 働き方分析	ビジネス感覚の養成		3		
			3 進路計画性	業界ニーズ分析				
			1 ビジネス理解 収支バランス理解					
8	デモ作品	ビジネスベースとは	2 財務基礎知識	財務計画能力				
			3 社会情勢理解	経済自立への理解				
			1 音楽テック進展	社会と音楽の関係性				
9	収入と支	経済の理解	2 クリティカル応用	現代社会分析		3		
			3 動画内容分析	音楽の社会的影響力				
10 社会情勢		一音楽の時代性	1 作品展示技術	作品展示の方法論がわかる	前ができる			
	社会情勢		2 社会準備実践	社会で活動する準備ができる				
			3 自己評価能力	自分の作風と時代性を比較分析できる				
11 テクノロ		ノロ 利活用の仕方	1 業務適性把握	音楽テクノロジー融合				
	テクノロ		2 動機深化技術	創造性のテック活用	in the second se			
			3 PR戦略構築	音楽産業の理解				
		句. クリティカルシンキン:	1 視野国際化	批判的思考力向上				
2	鑑賞力向		2 独立準備	音楽鑑賞の深化		3		
			3 進路適応力	分析力と批評力		L		
13 まとめ		作品を限定公開	1 ビジネス計画性 YouTubeプレゼンテーション 品を限定公開 2 収支管理術 公開コンテンツ企画					
	まとめ							
		3 世論分析	動画制作と編集能力					
		一 合同卒業展準備	1 音楽イノベーション 作品展示データ完成 2 批評能力 プロジェクト運営力 3 動画分析力 チームワークとコラボ					
14 展示デー	展示デー							
			1 展示企画力	就職活動の準備				
15	社会人準	卒業後の理解	2 就職準備	社会人基礎スキル		3		
			3 反響分析力	職業倫理と責任感				

自己評価:S:とてもよくできた、A:よくできた、B:できた、C:少しできなかった、D:まったくできなかった

備考 等